

熱情

熱き血潮がたぎる

この胸に

君は飛び込んでこれるのか

激しいほどの

ときめきは

君に届くのだろうか

ソナタ

僕は今まで こんなにも

激しい鼓動を感じたことはない

静けさは 突然訪れ

僕に悲愴さえ感じさせる

君は幻だったのか

いや違う

君は今でも

僕に語りかけてくれている

悲しいほどの高まりは

突然訪れ 消えていく

ものなのですね

渦巻くプールの真ん中で

両手を大きく広げて

微笑み返してくれた

あの頃の

君にはもう会えない

ものなのですね